

# 山王台だより 6月号



【学校教育目標】「自分のよさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる」

横浜市磯子区磯子5丁目2-1

TEL 045 (755) 1107

## 「あかるく いつでも さきに つづける」

校長 志田 一彦

新年度がスタートしておよそ2か月が過ぎました。年度当初にはクラス替え等があり、不安を抱いていた子どももいたと思いますが、今では、新しいクラスにも慣れ、楽しく学校生活を過ごしている様子が見受けられます。

本校では、笑顔あふれる学校を目指して、そして、子どもたちがしっかりと人との関わりがもてるように、年間を通して「挨拶」について指導しています。朝、正門に立って子どもたちを迎えていると、大勢の子どもたちの元気な挨拶が聞こえ、こちらの気持ちも明るくなります。

先日の朝会では、挨拶について次のような話をしました。

挨拶は、「あ・い・さ・つ」の4つの文字から「あかるく いつでも さきに つづける」ことが大切です。

『あかるく』は、さわやかな声で挨拶をすると、する方もされる方も気持ちがよくなります。できるだけ相手の目を見て、気持ちが伝わるように明るく挨拶をするようにしましょう。

『いつでも』は、その時の気分によって挨拶をしたりしなかったりするのではなく、いつでもするようにしましょう。

『さきに』は、挨拶を返すことも大事ですが、相手より先に挨拶するように心がけましょう。

『つづける』は、その時だけでなく、ずっと続けていきましょう。

そして、友達になるための第一歩は挨拶からであること、さらに、もっと仲のよい友達関係をつくるためには、「すごいね。」「上手だね。」等の褒め言葉や「ありがとう。」「ごめんね。」「大丈夫？」等の相手を思いやる優しい言葉がけをすることの大切さを話しました。

自分の気持ちを言葉にして表現することで、より一層お互いをわかり合えるようになります。逆にコミュニケーションが不足すると、些細なことですれ違いが生じて気持ちが伝わらず、トラブルになることもあります。

私たち大人は、子どもたちが積極的にコミュニケーションをとれる活動の場を用意し、大きな視野で子どもたちを見守ることが大切だと考えます。挨拶の場はその第一歩です。優しい気持ちでお互いを大切にする心、認め合う心を大事に育てていきたいと思います。

そして、子どもたちの明るく元気な挨拶が学校内のみではなく、保護者や地域の方々に対しても「挨拶の輪」として広がっていくことを願っています。

5月27日 山王台小学校創立記念日

山王台小 PTA から、今年はお祝いとして鉛筆をいただきました。ありがとうございました。

音楽朝会…ぜひ、ご来校ください。6月25日（月）8時20分より